

無農薬自然農法の今・・・ 奈良県御所の村田ユニファームより



御所の平地の畑で元気に農作業する村田夫妻



イノシシに掘り返された村田ファーム、物置に太陽光発電パネル

太陽光発電施工業者である村田さんは、無農薬自然農法で、御所から大阪市内にも複数箇所販売活動を数年続けています。しかしここ2-3年、急激な気温変化などで葉物は不作が続いていました。さらに山間の農作地2か所は、イノシシの格好の餌場となり、耕作放棄地となってしまいました。今は平地の田んぼ地を借り葉物野菜などを作っています。

地産地消、そして農家レストランが夢という人たちと、6月末にファームを訪れ、ピーマンやししとうトマトなどを収穫しました。今後は、定例的に草刈りなどしながら少しずつ形にしていけばいいねと。最寄り駅は近鉄尺度から御所線に乗り換え御所駅から車で15分ほどです。

週末農業をしてみようかとお考えの方、グリコン事務所までご連絡ください。(担当：阪本守)

捨てない生活は
お財布と地球を守ります。



※表記：賞味期限の中には期限切れの食品品が別に見られます

4月から消費税が5%から8%にUP、さらに7月からは、食料品が軒並み値上げするなど私たちの暮らしを直撃しています。これからはポディブローのようにじわじわと深刻な影響がでてるのではといやな予感がします。

今こそ、捨てない生活、例えば食品容器や包装材料も価格に組み込まれています。なんとか減らしたい買いたくないもののひとつです。

野菜の残り材、食べ残し、消費期限切れ食品などすっかり冷蔵庫の奥に忘れられた存在になっていませんか。

あなたの捨てない生活便りをお教えてください。情報発信していきます。(担当：坂本茂代)



※表記：業者の規定では年間500億円の廃棄が発生していると思われる。

出典(京エコロジーセンターホームページより)

